



「新しい時代の到来」

校長 瀧田 健二

令和という新しい時代になって2年目になります。希望に満ちて始まった新時代ですが、新型コロナウイルス感染拡大のため、逆境の新時代のスタートになりました。学校と家庭と地域とで三本の矢となり、この逆境を乗り越えていきたいと思っています。

日頃より保護者の皆様、地域の皆様には、本校教育活動にご支援ご協力をいただき、ありがとうございます。

逆境の社会情勢の中ではありますが、この令和2年度という年は、まちがいなく新しい時代の始まりと言えます。今年度より小学校では新学習指導要領が実施されました。プログラミング教育の必修化、高学年の外国語の教科化などは広く知られているところです。新学習指導要領では、教育課程全体や各教科などの学びを通して、「何ができるようになるのか」という観点から、「知識及び技能」・「思考力・判断力・表現力等」・「学びに向かう力、人間性等」の3つの柱からなる「資質・能力」を総合的にバランスよく育成することを目指しています。また「どのように学ぶか」ということも重視し、「主体的・対話的で深い学び（アクティブラーニング）」の視点からの授業改善を行っていきます。

またプログラミング教育を導入するとともに、教育の質を高めるためのICT活用も進めてまいります。文部科学省の掲げる「GIGAスクール構想」をご存じでしょうか。ネットで「GIGAスクール構想」で検索してみると詳しい情報が見られます。横浜市では、いち早く「GIGAスクール構想」の実現に向けて動いています。今年度中に児童一人につき1台の端末の整備、校内の高速大容量ネットワークの整備が行われます。まさに新しい時代の到来です。

**GIGA スクール
構想の実現へ**

1人1台端末は令和の学びの「スタンダード」

新型コロナウイルスのため多くの負の副産物がありましたが、ICTに関しては大きく前進したと思います。新しい教育課程のもと推進していきたいと思っています。

